

第1回

就労支援セミナー

参加無料
定員100名
※要申込先着順

がんになっても働きつづける

～ 中小企業での支援に繋げる ～

近年、医療技術の進歩により、「治療と仕事の両立支援」は十分可能です。

当セミナーでは、行政、キャリアコンサルタント及び医療現場など様々な立場の方々から「両立支援」に係る情報発信をします。もう他人事ではありません。この機会に、ぜひ、ご参加ください。

開催日時 平成29年 **12月16日(土)** 13時～15時 (開場12:30)

対象 がん患者やその家族、企業の人事や労務担当者、産業保健に携わる方、関心のある方 など

会場 仙台市中小企業活性化センター セミナールーム2 (AER 6階)

- 1 働き方改革に基づく治療と仕事の両立支援とは — 宮城労働局労働基準部健康安全課 佐々木賢一
- 2 宮城県のがん対策 — 宮城県保健福祉部健康推進課 八巻 直恵
- 3 いま職場で取り組むべき両立支援 — 仕事と治療の両立支援ネットワーク 服部 文
- 4 仕事と治療を両立するために相談支援センターができること 東北大学病院がん診療相談室 原 沙絵
- 5 当院における両立支援の介入事例 — 東北労災病院がん相談支援センター 藤原 巧

■ 共催：宮城県地域両立支援推進チーム(構成団体：宮城県中小企業団体中央会、連合宮城、宮城県医師会、宮城県、宮城県立がんセンター、宮城県社会保険労務士会、日本医療社会福祉協会、日本産業カウンセラー協会、日本キャリア開発協会、宮城産業保健総合支援センター、東北労災病院、宮城労働局)、宮城県がん診療連携協議会・患者相談部会、がん患者会・サロン ネットワークみやぎ、独立行政法人労働者健康安全機構

■ 後援：(公)宮城労働基準協会、建設業労働災害防止協会宮城県支部